|  |
| --- |
| 磁性流体連合講演会講演論文集テンプレート |
| ○著者名１（所属）　著者名２（所属）磁性流体連合講演会予稿集(以下，予稿集)及び磁性流体連合講演会講演論文集(以下，論文集)は磁性流体研究連絡会(以下，連絡会)が発行し，磁性流体連合講演会(以下，講演会)で講演された内容に関する１～４ページ程度の記事を掲載する． |

１．投稿規定

1-1著作権　掲載された記事の著作権は本連絡会に帰属する．ただし，著者の利用に関して本連絡会の許可は不要とする．また，記事に，他の著作物の文章，図，写真，表などを引用する場合には，その出典を明らかにするとともに，その著作権を有する出版元，学会等にその許可を受けなければならない．

1-2二重投稿　他の原著論文誌を含む雑誌に掲載済み，または投稿中の原稿を原著論文として投稿してはならない．なお，近年，和文会議録等．従来，既発表として取り扱われてこなかった原著論文以外の媒体でも二重投稿が問題となる場合があるので，論文集に投稿した記事の全部または一部を他誌に投稿する場合は，投稿先の規定に十分留意すること．

２．執筆要綱

予稿集/論文集に投稿する記事は，ともに本テンプレートを原則として使用し，PDF化して投稿すること．ただし，論文題目の長さや共著者の数によってはバランスが悪くなる場合には，適宜変更すること．

3-1タイトル　日本語のときには，14ポイントのゴシックフォントで記入すること．また，英文のときには，英文フォントは14ポイントのArialを使うこと．タイトルの上は25mmの余白をとること．

3-2 著者名　フォントは10ポイント明朝体を使用すること．なお，所属先は略称で構わない．また，講演者の先頭に○印をつけること．

3-3 概要　概要は1段組とし，フォントは9ポイント明朝体を使用すること．

3-4 本文　本文は2段組で作成し，段の間隔を10mmとすること．段落の先頭に空白を一文字入れること．また，本文のフォントは9ポイント明朝体を使用すること．ページの左右の余白は20mm，上の余白は20mm，下の余白は25mmです．2ページ目以降はページの先頭から2段組となるようにすること．

3-5 見出し　「１．タイトルページ」，「２．本文」のように大見出しをつける場合は，行の中央に書くこと．また，前の段落との間に空白行をいれること．

1-1，1-2のように中見出しをつける場合は前の段落との間にスペースを入れる必要はない．中見出しに続く本文は先頭に空白を入れるだけで改行せずに開始すること．また，大見出し，中見出しともに，9ポイントゴシック体を使用すること．

3-6 図・表　図表のタイトルおよび図中の説明文，表の文字は英文表記を原則とする．図を縮小して用いる場合は，図中の文字が小さくなって見えにくくならないようにすること．また，表のタイトルは表の上部に，図のタイトルは図の下部に記し，本文と図表の間に十分な空白を入れすること．

3-7参考文献　本文中で引用された文献の一覧を文章の最後に記入すること．原則として参照の順序に上付き添え字として番号を振り(1),(2)(3)，著者名，雑誌名，巻号，年，開始ページを記入すること．共著者や雑誌名は省略でも構いません．英文は一般的な書式（雑誌名*斜体*，巻数は**太字**）で記入すること．

1. Resler, E. L. Jr. and Rosensweig, R. E., *AIAA J.*, **2**-8 (1964), pp.1418.
2. Popplewell, J., et al., *Energy Conversion*, **16** (1977), pp.133.
3. 神山・下飯坂，*機誌*，**88**-799(1985)，pp.596.